

二〇一九年度 江戸川看護専門学校 入学試験問題

国語
(第一回試験)

注意

1. 指示があるまで開かないこと。
2. 試験時間は五十分とする。
3. 受験番号、氏名を解答用紙に正確に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. その他の注意事項は、試験官の指示に従うこと。

一

次の①～⑩の各文中の傍線部のカタカナを漢字にせよ。

- ① 有名な先生にシジしている。
- ② 大勢の前でバトウされる。
- ③ 彼は美術品にゾウケイが深い。
- ④ 難問解釈のタンシヨをつかんだ。
- ⑤ 二人の意見がビミヨウに食い違う。
- ⑥ 状況をハアクする。
- ⑦ 細胞をバイヨウする。
- ⑧ 世の中のフウチヨウに流される。
- ⑨ キンチヨウをほぐして試験に挑む。
- ⑩ 筋肉がシカンする。

二

次の①～⑤の言葉の意味を選択肢から選び、記号で答えよ。

- ① イデオロギー
- ② ジェンダー
- ③ クリエイティブ
- ④ コミュニティ
- ⑤ グローバル

- ア 世界的規模
- イ 創造的
- ウ 思想
- エ 革新
- オ 地域社会
- カ 社会的性差

三

次の（ ）の中に適当な漢字を入れて四字熟語を完成させよ。

- ① 温（ ）知（ ）の精神で歴史を学ぶ。
- ② 起（ ）（ ）結にこだわって文章を書く。
- ③ 世界には二律背（ ）することがあふれている。
- ④ 言語（ ）（ ）な振る舞いを許さない。
- ⑤ （ ）（ ）（ ）（ ） 応変に取りはからう。

四

次の語句の意味として最も適切なものをそれぞれの選択肢から
選び、記号で答えよ。

① 鼓舞

- ア うれしくて舞い上がること
- イ 大げさにものを言うこと
- ウ 人を励ますこと
- エ 演奏に合わせて舞うこと

② 嗚咽

- ア すずり泣くこと
- イ 気分が悪くなってもどすこと
- ウ 声が出ないこと
- エ 激しく怒ること

③ 鷹揚

- ア だらだらと怠けている様子
- イ のんびりとくつろいでいる様子
- ウ こっそりと何かを隠している様子
- エ ゆったりと威厳のある様子

④ コロンブスの卵

- ア 何事も強引に行えば周りが納得するということ
- イ 何事も最初に行うのは難しいということ
- ウ 着想の斬新さが成功につながるということ
- エ 思いもよらないことからアイデアが生まれること

⑤ ごほう抜き

- ア 優れたものを次々と見つけ出すこと
- イ 楽々と物事をこなすこと
- ウ 農作業を示す隠語
- エ 多くの中から一つずつ引き抜くこと

五

次の文章を読んで後の問一～問六の設問に答えよ。
記号・句読点も一字として数えるものとする。

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

(立岩真也『希望について』による)

問一 文中の二重傍線部A～Fの漢字の読みを平仮名で答えよ。

問二 文中の I III に入れるのに最も適当な語をそれぞれあとの選択肢から選び、記号で答えよ。

ア ところで イ だから ウ さらに エ 例えば
オ しかし

問三 傍線部①「自分の言うことが矛盾している」とあるが、どのような点が矛盾しているというのか。「拒否」と「肯定」という言葉を必ず用いて説明せよ。

問四 傍線部②「自分のためらい」について。

i 「自分のためらい」とはどのようなことに対する「ためらい」か。解答欄の「～こと。」という形に合うように、文中から二十字で抜き出して答えよ。

ii 「ためらい」を感じたのはなぜか。その理由を二つ答えよ。

問五 傍線部③「決定」とはどのようなことか。文中の語句を用いて三十文字以内で説明せよ。

問六 傍線部④「そんなこと」とはどのようなことか。「～だけが伝わり、～が伝わらないこと。」という形で説明せよ。

問七 傍線部⑤「反対の事態」とあるが、それはどのようなことか。解答欄の「～こと。」という形に合うように、文中から二十四字で抜き出して答えよ。

問八 傍線部⑥「正しさ、美しさの語られ方には注意深くならざるをえない。実際に何が何より大切にされているのか」とはどういうことか。最も適当なものをあとの選択肢から一つ選び、記号で答えよ。

ア 他人に迷惑にならないようにしたり、他人のために自分を犠牲にしたりすることで人としての存在価値が上がるため、注意深く行動する必要があるということ。

イ その人の存在価値よりも、他人に迷惑をかけないようにすることや自分を犠牲にする行為の方が精神的に高い営みであるということ
を広く伝えていかなければならないということ。

ウ 他人に迷惑をかけないことや犠牲になることに対する価値観が、その人の存在価値よりも大切にされることがないように注意しなければならぬということ。

エ 人の存在価値は自己犠牲が前提にあつて成り立つものであるから、病気になるでも人を頼りにしないことが大切であるということ。

問九 傍線部⑦「できること」とあるが、この文章の中でこれとほぼ同じ意味で使われている語句を文中から五字で抜き出して答えよ。

